

1 奨学生本人の性別

(単位:人)

性別	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
男性	1,480	52.1%	1,176	49.0%
女性	1,358	47.9%	1,226	51.0%
計	2,838	100.0%	2,402	100.0%

2 奨学生本人の年齢

(単位:人)

年齢(歳)	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
～24	111	3.9%	443	18.4%
25～29	432	15.2%	948	39.5%
30～34	868	30.6%	669	27.9%
35～39	600	21.1%	249	10.4%
40～44	357	12.6%	46	1.9%
45～49	258	9.1%	28	1.2%
50～	212	7.5%	19	0.8%
計	2,838	100.0%	2,402	100.0%

3 奨学生本人の居住地

(単位:人)

地域	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
北海道	144	5.1%	82	3.4%
東北	202	7.1%	184	7.7%
関東(東京除く)	474	16.7%	506	21.1%
東京	332	11.7%	268	11.2%
甲信越(山梨、長野、新潟)	59	2.1%	93	3.9%
東海(静岡、愛知、三重、岐阜)	185	6.5%	260	10.8%
北陸	37	1.3%	58	2.4%
近畿	502	17.7%	391	16.3%
中国	153	5.4%	160	6.7%
四国	72	2.5%	69	2.9%
九州・沖縄	678	23.9%	331	13.8%
計	2,838	100.0%	2,402	100.0%

4 奨学金の種類

(単位:人)

種別	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
第一種	1,426	50.2%	940	39.1%
第二種	1,146	40.4%	1,186	49.4%
両方	266	9.4%	276	11.5%
計	2,838	100.0%	2,402	100.0%

5 奨学金の貸与学種

(単位:人)

学種	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
高等学校	547	19.3%	57	2.4%
高等専門学校	13	0.5%	95	4.0%
短期大学	228	8.0%	147	6.1%
大学	1,484	52.3%	1,429	59.5%
大学院	124	4.4%	272	11.3%
専修学校専門課程	431	15.2%	370	15.4%
専修学校高等課程	11	0.4%	32	1.3%
計	2,838	100.0%	2,402	100.0%

1 回答者（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学生本人	2,134	76.5%	1,960	82.5%
本人の親	577	20.7%	395	16.6%
本人の配偶者・パートナー	73	2.6%	19	0.8%
その他	6	0.2%	2	0.1%
計	2,790	100.0%	2,376	100.0%
無回答	48		26	

2 本人の職業（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
正社（職）員・従業員/常勤 社（職）員・従業員	1,126	40.6%	1,748	73.4%
その他の社（職）員・従業員 （パート・アルバイト、派遣、 契約社員等）	915	33.0%	347	14.6%
自営業/家業	156	5.6%	39	1.6%
学生（留学を含む）	7	0.3%	17	0.7%
専業主婦（夫）	192	6.9%	141	5.9%
無職・失業中/休職中	343	12.4%	70	2.9%
その他	33	1.2%	21	0.9%
計	2,772	100.0%	2,383	100.0%
無回答	66		19	

3 本人の年収（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
0円	356	12.8%	132	5.5%
1円～100万円未満	443	15.9%	143	6.0%
100万～200万円未満	619	22.2%	340	14.2%
200万～300万円未満	620	22.2%	547	22.9%
300万～400万円未満	355	12.7%	507	21.2%
400万～500万円未満	183	6.6%	315	13.2%
500万～600万円未満	91	3.3%	163	6.8%
600万～700万円未満	31	1.1%	81	3.4%
700万～800万円未満	12	0.4%	56	2.3%
800万～900万円未満	4	0.1%	29	1.2%
900万円以上	8	0.3%	44	1.8%
わからない	67	2.4%	31	1.3%
計	2,789	100.0%	2,388	100.0%
無回答	49		14	

4 同居している家族（複数）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学生本人の親	856	30.4%	717	29.9%
本人の配偶者・パートナー	1,250	44.5%	939	39.2%
子ども	772	27.5%	453	18.9%
その他	146	5.2%	111	4.6%
一人暮らし	588	20.9%	717	29.9%
わからない	25	0.9%	4	0.2%
回答者数	2,812	-	2,396	-
無回答	26		6	

5 返還義務を知った時期（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
申込手続きを行う前	1,408	50.5%	2,133	89.1%
申込手続中	372	13.3%	136	5.7%
貸与中	186	6.7%	67	2.8%
貸与終了時	102	3.7%	15	0.6%
貸与終了後～返還開始前	134	4.8%	23	1.0%
返還開始～督促前	124	4.4%	3	0.1%
延滞督促を受けてから	322	11.5%	6	0.3%
その他	9	0.3%	0	0.0%
わからない	132	4.7%	12	0.5%
計	2,789	100.0%	2,395	100.0%
無回答	49		7	

6 奨学金申請を決めた時期（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
高校入学より前	74	3.5%	73	3.8%
高校1年生の時点	42	2.0%	41	2.1%
高校2年生の時点	52	2.5%	79	4.1%
高校3年生の時点	825	39.3%	1,031	53.7%
高校卒業後	865	41.2%	622	32.4%
わからない	240	11.4%	75	3.9%
計	2,098	100.0%	1,921	100.0%
無回答	45		25	

7 だれに奨学金の申請を勧められたか（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学生本人が決めた（勧めた人は特にいない）	562	20.0%	735	30.7%
親（または祖父母等の家族、親戚）が勧めた	1,612	57.2%	1,516	63.3%
学校の先生や職員が勧めた	443	15.7%	118	4.9%
友人・知人が勧めた	46	1.6%	10	0.4%
上記以外の方が勧めた	3	0.1%	2	0.1%
計	2,817	100.0%	2,396	100.0%
無回答	21		6	

8 奨学金申請時の書類作成者（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
本人	933	33.2%	1,247	52.0%
親（または祖父母等の家族、親戚）	1,098	39.0%	519	21.7%
本人と親等	606	21.5%	592	24.7%
その他	8	0.3%	1	0.0%
わからない	169	6.0%	37	1.5%
計	2,814	100.0%	2,396	100.0%
無回答	24		6	

9 主な返還者（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学生本人	1,915	68.1%	2,045	85.2%
本人の親	511	18.2%	280	11.7%
本人の配偶者・パートナー	69	2.5%	74	3.1%
その他	8	0.3%	0	0.0%
現在は返還できていない	307	10.9%	-	-
計	2,810	100.0%	2,399	100.0%
無回答	28		3	

10 奨学金を返還するための原資（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
給与など働いて得る収入	2,184	87.7%	2,264	94.8%
預貯金	53	2.1%	83	3.5%
年金	185	7.4%	34	1.4%
公的な補助金・給付金	21	0.8%	4	0.2%
その他	47	1.9%	4	0.2%
計	2,490	100.0%	2,389	100.0%
無回答	41		13	

※延滞者は「(1) 主な返還者」において「現在は返還できていない」と回答した人を除いて集計した。

11 猶予制度の認知状況（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学金に申し込む前から知っていた	47	1.7%	251	10.5%
返還が始まる前までには知っていた	80	2.9%	538	22.5%
返還が始まってから知った	453	16.2%	651	27.2%
延滞督促を受けてから知った	1,434	51.2%	62	2.6%
知らない	785	28.0%	890	37.2%
計	2,799	100.0%	2,392	100.0%
無回答	39		10	

12(ア) 返還期限猶予制度をどこから知ったか（複数）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学金申請時・採用時の資料で	111	5.6%	480	32.2%
「返還のてびき」を読んで	313	15.9%	749	50.3%
日本学生支援機構のホームページで	143	7.3%	200	13.4%
機構(旧日本育英会)からの通知で	731	37.1%	146	9.8%
相談センターに電話して	622	31.6%	31	2.1%
学校の説明会で	29	1.5%	230	15.4%
連帯保証人・保証人から	50	2.5%	24	1.6%
連帯保証人・保証人以外の家族・友人から	62	3.1%	37	2.5%
債権回収会社から	235	11.9%	2	0.1%
その他	32	1.6%	66	4.4%
回答者数	1,969	-	1,489	-
無回答	84		23	

12(イ) 猶予制度の申請状況 (複数)

(単位:人)

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
現在、利用中である	386	19.5%	12	0.8%
申請の準備または検討をしている(書類不備で返送されて再提出準備中の場合を含む)	219	11.1%	31	2.1%
過去に利用したことがあるが、今は利用していない	480	24.3%	207	14.0%
申請したことはあるが承認されなかった	177	9.0%	8	0.5%
申請したことがない	636	32.2%	1218	82.2%
その他	77	3.9%	6	0.4%
計	1,975	100.0%	1482	100.0%
無回答	78		30	

[延滞者] 12(ウ) 猶予申請しない理由 (択一)

「過去に利用あり」

(単位:人)

区分	延滞者	
	人数	比率
返還期限猶予制度の基準に該当しないため	74	16.4%
延滞期間に関する証明書の取得が困難なため	25	5.5%
すでに猶予期間(通算120ヶ月)を利用してしまったため	142	31.4%
猶予申請しないで返還する予定のため	71	15.7%
猶予申請手続きに手間がかかるため	38	8.4%
手続きがよくわからない、よく知らなかったため	46	10.2%
その他	56	12.4%
計	452	100.0%
無回答	28	

「申請したことがない」

(単位:人)

区分	延滞者	
	人数	比率
返還期限猶予制度の基準に該当しないため	102	19.5%
延滞期間に関する証明書の取得が困難なため	27	5.2%
すでに猶予期間(通算120ヶ月)を利用してしまったため	12	2.3%
猶予申請しないで返還する予定のため	79	15.1%
猶予申請手続きに手間がかかるため	49	9.4%
手続きがよくわからない、よく知らなかったため	221	42.2%
その他	34	6.5%
計	524	100.0%
無回答	112	

[延滞者] 12(エ) 猶予制度の猶予期間の長さ (通算 120 か月) (択一)

(単位:人)

区分	延滞者		
	人数	比率	比率
短い	290	16.1%	25.4%
どちらかといえば短い	167	9.3%	
どちらともいえない	942	52.3%	22.3%
どちらかといえば十分	249	13.8%	
十分	152	8.4%	
計	1,800	100.0%	100.0%
無回答	253		

13 減額返還制度の認知状況 (択一)

(単位:人)

区分	延滞者			無延滞者		
	人数	比率	比率	人数	比率	比率
奨学金に申し込む前から知っていた	20	0.7%	45.5%	178	7.8%	44.4%
返還が始まる前までには知っていた	48	1.8%		413	18.1%	
返還が始まってから知った	221	8.1%		394	17.2%	
延滞督促を受けてから知った	956	34.9%		32	1.4%	
知らない	1,492	54.5%	54.5%	1,271	55.6%	55.6%
計	2,737	100.0%	100.0%	2,288	100.0%	100.0%
無回答	101			114		

14(ア) 減額返還制度をどこから知ったか（複数回答）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学金申請時・採用時の資料で	40	3.3%	298	29.3%
「返還のてびき」を読んで	162	13.4%	523	51.5%
日本学生支援機構のホームページで	99	8.2%	159	15.6%
機構(旧日本育英会)からの通知で	436	36.0%	104	10.2%
相談センターに電話して	416	34.4%	19	1.9%
学校の説明会で	12	1.0%	168	16.5%
連帯保証人・保証人から	24	2.0%	12	1.2%
連帯保証人・保証人以外の家族・友人から	29	2.4%	17	1.7%
債権回収会社から	154	12.7%	1	0.1%
その他	18	1.5%	31	3.1%
回答者数	1,210	-	1,016	-
無回答	136		115	

14(イ) 減額返還制度の利用状況（択一）

（単位：人）

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
利用したことがある/現在利用中	305	25.4%	22	2.3%
利用したことがない	895	74.6%	923	97.7%
計	1,200	100.0%	945	100.0%
無回答	146		186	

[無延滞者] 15(ア) 繰上返還制度の認知状況（択一）

（単位：人）

区分	無延滞者	
	人数	比率
よく知っている	429	18.4%
だいたい知っている	1,203	51.6%
あまり知らない	410	17.6%
知らない	289	12.4%
計	2,331	100.0%
無回答	71	

[無延滞者] 15(イ) 個人信用情報機関への登録の認知状況（択一）

（単位：人）

区分	無延滞者	
	人数	比率
よく知っている	257	11.0%
だいたい知っている	632	27.2%
あまり知らない	637	27.4%
知らない	801	34.4%
計	2,327	100.0%
無回答	75	

[無延滞者] 15(ウ) スカラネット・パーソナルの認知状況（択一）

（単位：人）

区分	無延滞者	
	人数	比率
よく知っている	331	14.2%
だいたい知っている	635	27.3%
あまり知らない	565	24.3%
知らない	796	34.2%
計	2,327	100.0%
無回答	75	

[延滞者] 15, [無延滞者] 16 日本学生支援機構送付文書類の閲覧状況 (択一)

(単位:人)

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
必ず見る	894	32.0%	1,021	42.6%
だいたい見る	1,178	42.2%	952	39.7%
あまり見ない	506	18.1%	306	12.8%
見ない	93	3.3%	57	2.4%
届いていない	76	2.7%	56	2.3%
その他	44	1.6%	4	0.2%
計	2,791	100.0%	2,396	100.0%
無回答	47		6	

[延滞者] 16, [無延滞者] 17 日本学生支援機構のホームページ閲覧状況 (択一)

(単位:人)

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
およそ1ヶ月に1回以上見る	10	0.4%	9	0.4%
年に数回見る	155	5.5%	237	9.9%
過去に見たことがある	650	23.1%	929	38.7%
見たことはない	1,664	59.3%	1,191	49.6%
見ることができない	310	11.0%	28	1.2%
その他	19	0.7%	7	0.3%
計	2,808	100.0%	2,401	100.0%
無回答	30		1	

[延滞者] 17(ア), [無延滞者] 18(ア) 日本学生支援機構からの情報提供 (択一)

(単位:人)

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
とてもそう思う	112	4.1%	120	5.0%
そう思う	607	22.2%	823	34.6%
どちらともいえない	1,173	42.9%	1,050	44.1%
そう思わない	542	19.8%	292	12.3%
まったくそう思わない	298	10.9%	96	4.0%
計	2,732	100.0%	2,381	100.0%
無回答	106		21	

[延滞者] 17(イ)(ウ), [無延滞者] 18(イ)(ウ)(エ)(オ) 日本学生支援機構の奨学金に対する意識 (択一)

(延滞者)

(単位:人)

(無延滞者)

(単位:人)

区分	現在、奨学金の返還が負担になっている		延滞への対応がきびしい	
	人数	比率	人数	比率
とてもそう思う	1,607	57.8%	1,076	38.8%
そう思う	813	29.3%	631	22.7%
どちらともいえない	301	10.8%	771	27.8%
そう思わない	43	1.5%	243	8.8%
まったくそう思わない	14	0.5%	53	1.9%
計	2,778	100.0%	2,774	100.0%
無回答	60		64	

区分	現在、奨学金の返還が負担になっている		延滞への対応がきびしい		借りたものなので必ず返さなければならない		回収は強化すべきである	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
とてもそう思う	529	22.1%	161	6.8%	1,231	51.5%	524	22.0%
そう思う	642	26.8%	225	9.5%	957	40.0%	646	27.1%
どちらともいえない	556	23.2%	1,053	44.4%	161	6.7%	1,018	42.8%
そう思わない	489	20.4%	607	25.6%	25	1.0%	147	6.2%
まったくそう思わない	176	7.4%	324	13.7%	16	0.7%	45	1.9%
計	2,392	100.0%	2,370	100.0%	2,390	100.0%	2,380	100.0%
無回答	10		32		12		22	

[延滞者] 18 延滞が始まった理由 (きっかけ)

(単位:人)

区分	計	
	人数	比率
忙しかった(金融機関に行くことができなかったなど)	404	14.3%
返還を忘れていた、口座残高をまちがえていたなどのミス	297	10.5%
家計の収入が減った	1,948	69.2%
家計の支出が増えた	1,210	43.0%
入院、事故、災害等にあったため	540	19.2%
奨学金は返還するものだとは思っていなかった	124	4.4%
その他	839	29.8%
回答者数	2,817	-
無回答	21	

[延滞者] 18-2 延滞が始まった最たる理由 (択一)

(単位:人)

区分	計	
	人数	比率
忙しかった(金融機関に行くことができなかったなど)	77	2.8%
返還を忘れていた、口座残高をまちがえていたなどのミス	89	3.3%
家計の収入が減った	1,201	44.2%
家計の支出が増えた	480	17.7%
入院、事故、災害等にあったため	184	6.8%
奨学金は返還するものだとは思っていなかった	54	2.0%
その他	634	23.3%
計	2,719	100.0%
無回答	119	

[延滞者] 19 延滞が継続している理由

(単位:人)

区分	計	
	人数	比率
本人の低所得	1,817	64.5%
本人が失業中(無職)	771	27.4%
本人が学生(留学を含む)	56	2.0%
本人が病気療養中	324	11.5%
本人の借入金の返済	870	30.9%
本人親の経済困難 (本人が親への経済援助をしており支出が多い)	728	25.8%
本人親の経済困難 (本人の親が返還する約束をしている)	690	24.5%
本人の配偶者の経済困難	256	9.1%
家族の病気療養	464	16.5%
忙しい(金融機関に行けない等)	233	8.3%
奨学金の延滞額の増加	1,338	47.5%
奨学金は返還するものだとは思っていない	53	1.9%
その他	245	8.7%
回答者数	2,818	-
無回答	20	

[延滞者] 19-2 延滞が継続している最たる理由 (択一)

(単位:人)

区分	計	
	人数	比率
本人の低所得	883	32.0%
本人が失業中(無職)	250	9.1%
本人が学生(留学を含む)	18	0.7%
本人が病気療養中	102	3.7%
本人の借入金の返済	249	9.0%
本人親の経済困難 (本人が親への経済援助をしており支出が多い)	243	8.8%
本人親の経済困難 (本人の親が返還する約束をしている)	264	9.6%
本人の配偶者の経済困難	69	2.5%
家族の病気療養	82	3.0%
忙しい(金融機関に行けない等)	55	2.0%
奨学金の延滞額の増加	377	13.7%
奨学金は返還するものだとは思っていない	18	0.7%
その他	147	5.3%
回答者数	2,757	100.0%
無回答	81	

[無延滞者] 19 延滞経験の有無 (択一)

(単位:人)

区分	無延滞者	
	人数	比率
延滞したことがない	1,714	71.7%
延滞したことがある	528	22.1%
わからない	148	6.2%
計	2,390	100.0%
無回答	12	

[無延滞者] 20(ア) 延滞になったことを知ったきっかけ (あてはまるものを全て選択)

(単位:人)

区分	無延滞者	
	人数	比率
機構(旧日本育英会)からの振替不能(延滞)通知	313	59.7%
機構(旧日本育英会)からの電話	145	27.7%
連帯保証人・保証人からの連絡	20	3.8%
口座残高を確認して	145	27.7%
親・家族等からの連絡	44	8.4%
債権回収会社からの連絡	37	7.1%
その他	16	3.1%
回答者数	524	-
無回答	4	

[無延滞者] 20(イ) 延滞の解消方法 (あてはまるものを全て選択)

(単位:人)

区分	無延滞者	
	人数	比率
本人が延滞額を支払った(口座振替を含む)	424	80.9%
本人以外が延滞額を支払った(口座振替を含む)	77	14.7%
猶予願が承認された	30	5.7%
その他	10	1.9%
回答者数	524	-
無回答	4	

[無延滞者] 20(ウ) 延滞をより早く解消できたと思われる返還方法 (あてはまるものを全て選択)

(単位:人)

区分	無延滞者	
	人数	比率
振替用口座(リレー口座)からの引落とし(延滞額の一部でも)	190	40.1%
機構の口座への振込み	105	22.2%
払込票(コンビニ支払い)	268	56.5%
インターネットバンキング(振込)	65	13.7%
債権回収会社	6	1.3%
その他	20	4.2%
回答者数	474	-
無回答	54	

[延滞者] 20, [無延滞者] 21 奨学金がどのように役に立ったか (複数)

(単位:人)

区分	延滞者		無延滞者	
	人数	比率	人数	比率
奨学金のおかげで進学可能となった	1,618	58.8%	1,214	50.8%
修学費に充てる金額を多くできた	411	14.9%	632	26.4%
家計の負担を軽減できた	1,377	50.1%	1,547	64.7%
アルバイトの時間を減らすことができた	268	9.7%	451	18.9%
その他	156	5.7%	48	2.0%
回答者数	2,750	-	2,391	-
無回答	88		11	